



心と力を合わせてやりぬいた運動会

5月23日(土)は運動会でした。小雨が続く中での開催でしたが、「努力を積み重ね心と力を合わせて やりぬこう!」のスローガンのもと頑張ってやりぬきました。一人一人がめあてを決め、運動会を成功させようという強い思いをもって努力を積み重ね、すばらしい成果を収めたことは、とても立派なことです。練習の段階から計画的に取り組む様子や本番でのたくましい姿に、子どもたちの成長を感じることができました。お家の方でも子どもたちの頑張りをしっかりほめていただけたら幸いです。



運動会の開催に向けては、子どもたちの体調管理や様々な準備等でご配慮いただきましたことに加え、テントや万国旗の片付け等、本当に多くの保護者の皆様方にご協力いただきました。皆様方のおかげで無事運動会を終えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



子どもたちの振り返りを要約して紹介します



ピースリレーでは、リードやコーンのま横を走るなどをごんぱりしました。一番むずかしかったのは、コーンのま横を走ることでした。でも、れん習したせいかが出たので、うれしかったです。これからも誰かが何かのれん習をしていたら「がんばれ」と声をかけたり、やり方を教えてあげたいです。(3年児童)

たまいで、たまをいっぱいいれてしんきろく。みんなで24こいれました。かってうれしかったです。

だんすでは、にこにこえがおでがんばりました。(1年児童)

お家の方々にきてもらって、すぐきんちょうしたけれど、ダンスを笑顔でおどれたし、リレーでは、最大限のPOWERを出してバトンパスをうまくすることができました。練習したかいがあったなと思える運動会になりました。

友達を協力して仲を深めることが大事だと知りました。(4年児童)



組体操では苦手な技があり、家、業間、昼休み、放課後とひたすら練習しました。本番の日の朝まで練習し、やっと本番に笛の合図ですぐに完成させることができました。難しい技があったからこそ練習を続けることができ成功したという達成感でいっぱいになりました。練習を一緒にしてくれた友達に感謝します。(5年児童)

きめ(とめる)をきょうのうんどうかいでは、ぜんぶできました。(リレーでは)赤ぼうしの方がちかくにきて早めにスタートして、おうえんしていいになりました。れんしゅうしたおかげです。玉入れはまけたけれど、一ばんのおもいになったとおもいます。(2年児童)



本番前はうまくできるかとても不安だったけれど、今まで練習して努力してきたことをすべて出し切って行動に移しました。そして、みんなで力を合わせて一つの光になって最後の運動会が、最高で終わりました。成功の反対は失敗じゃなくて「行動しないこと」。たとえ失敗しても課題を見つけ改善すると成功になるから、まず挑戦することが大切なんだと分かりました。(6年児童)